

## ■本事業の目的

本事業では、地域のデザイナーをはじめとする中小企業・小規模事業者支援者（以下「支援者」という※）等のデザインプロデュース力を研修等の実施を通じて向上させることにより、地域の事業者によるデザイン経営及び効果的なデザイン活用を促し、地域経済の活性化や地域課題の解決につなげることを目的とする。

## ■研修参加対象者＝「支援者」とは？

地域のデザイナー、商工会・商工会議所や地方公共団体・公的試験研究機関の担当者、地域の教育機関の教職員や学生、地域の金融機関や認定経営革新等支援機関の担当者等。

## ■研修内容とスケジュール

2019年7月下旬～2019年8月下旬  
デザインプロデュース等に関する基礎知識を身につける

**基礎研修**（各地域で2日間）

2019年7月下旬～2019年8月下旬  
デザインプロデュースの考え方やプロセスを体験

**ワークショップ**（各地域で2日間）

2019年9月上旬～2020年1月下旬  
支援者が事業者との共創によって  
具体的な商品・サービス等の価値を高める

**現場実習**（東京研修1回、現地研修2回程度、ウェブ研修3回程度）

2020年2月上旬～2020年3月末  
現場実習で出来た商品・サービス等を展示会へ出展  
バイヤー等とのマッチングを体験する

**評価実習**（東京研修1回程度）

2020年4月～

**各地域で自走**

■研修参加費 無料

経済産業省・中小企業庁「令和元年度ローカルデザイナー育成支援に関する委託事業」を株式会社ジェイアール東日本企画が受託し、運営しております。

## ■当事業の実施企業

**jeki**

JRグループの企画会社として、中小企業庁ふるさとプロデューサー育成支援事業や農商工連携など地方創生事業を担う

T.C.I. \_  
L A B. \_

京和傘を発展させた自社のノウハウ・ネットワークを広く他の産業へ広げ、ブランディングを手がける

**leftwork**

プロジェクトマネージャーのプロ集団が手がける年間約500件のクリエイティブプロジェクトと40,000人以上のクリエイターネットワーク

**mitemo**  
ミテモ株式会社

全国に講師ネットワークを有し、年間研修実施数約20,000回、圧倒的な研修数で人材育成を実施

**H.P.FRANCE**  
ROOMS

“クリエイションで人を豊かにする” 過去38回の大規模エキシビションを開催。1回の来場者は20,000人以上を誇る

● お問い合わせ ●

株式会社ジェイアール東日本企画 ふるさとデザインアカデミー事務局  
担当：山崎・上地（かみじ）・坂爪 03-5447-7708

地域のデザインプロデュース力を向上させる  
座学&実践型研修プログラム

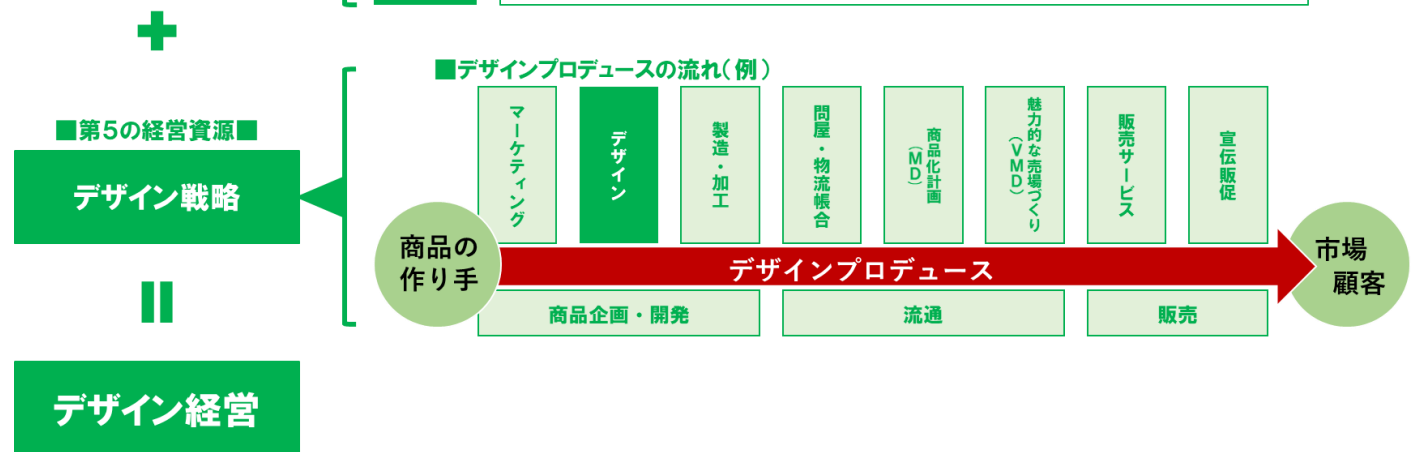
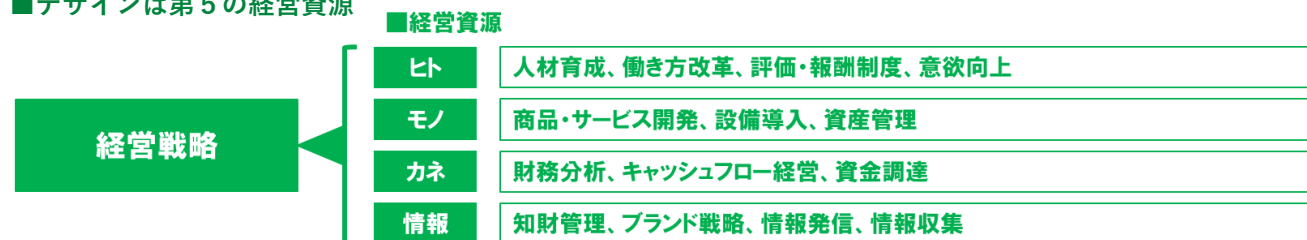
# ふるさとデザインアカデミー 2019

経済産業省・中小企業庁 委託事業

## デザインと経営の両面から事業者や地域の課題を解決できる人材の育成

地域の中小企業・小規模事業者を取り巻く環境は、今日では大きく変化しており、各地域の抱える課題は、事業者単体での解決が非常に困難なものが少なくありません。デザインと経営の両面から、事業や地域の抱える課題にアプローチし、ビジネスとして成功に導く「**デザインプロデュースができる人材**」が各地域に必要です。

## ■デザインは第5の経営資源



## 地域の事業者と支援者によるチームを組み、地域課題の解決を目指す実践的な研修

「**デザインプロデュースができる人材**」の育成のため、地域のデザイナー、商工会・商工会議所や地方公共団体・公的試験研究機関の担当者、地域の教育機関の教職員や学生、地域の金融機関や認定経営革新等支援機関の担当者など、中小企業・小規模事業者を支援する支援者に対し、「**基礎研修**」、「**ワークショップ**」を実施し、デザインプロデュース力を向上させ、さらに地域の事業者と支援者のチーム（組）によるデザイン経営の実践を研修内容とする「**現場実習**」によって、地域経済の活性化や地域課題の解決につなげていきます。

～研修参加の支援者及び関係者の意識を高め、次の目標へ繋げる段階的な研修～

●PDCAサイクルを踏まえた研修プログラムにより、研修終了後も地域の自走化をサポートしていく。

全国50組選抜  
※支援者＋事業者のチーム

2019年7月下旬～8月下旬

**Plan** 学習・体験・経験

デザインプロデュースの知見を上げるための  
各カリキュラム

1 基礎研修

2 ワークショップ

## ■概要

- ・全国20か所開催  
計600人参加
- ・2日間実施

## ■研修内容

- ・カリキュラム
- ・デザインプロデュース基礎
- ・知的財産権
- ・デザイン契約の基礎
- ・その他必要な基礎スキル
- ・アクションプランシートで行動チェック。  
「明日から活かせる」  
計画表の設計
- ・スキルアップシートで  
課題チェック。

## ■概要

- ・全国20か所開催  
計400人参加
- ・2日間実施

## ■研修内容

- ・コース（いずれかを実施）
- ・プロダクトデザイン
- ・パッケージ/  
グラフィックデザイン
- ・ソーシャルデザイン
- ・プロデュース
- 支援計画表の作成。  
デザインプロデュース  
事業を具体的な  
プランニングシートへ  
落とし込み。

2019年9月上旬～2020年1月下旬

**Do** 市場評価、計画・実践

事業者の課題を踏まえた  
デザインプロデュース実践カリキュラム

3 現場実習（OJT）

## ■概要

- ・50組(支援者・事業者)が現場で実習（OJT）
- ・研修のポイント
  - ①事業者の事業課題及びデザインプロデュースによる課題解決の方向性提案
  - ②事業者の直近決算における経営指標（売上高、経常利益等）の整理
  - ③事業者の経営状況・財務能力からみて適切なデザインプロデュースによる支援メニュー提案  
ハンズオンスケジュールを策定

## ■実習内容

- ・適切な専門家を派遣し、アドバイスを実施
- ・事業者の事業課題を  
コース別で解決し試作品の完成  
プロダクト、パッケージ、グラフィック、  
Web、ソーシャル(地域)（計5コース）

2020年2月上旬～3月末

**Check** 市場マッチング

想定評価者(バイヤー、消費者)との  
マッチングを体験するカリキュラム

4 評価実習（展示会出展）

## ■概要

- ・クリエイティブ思想を持つ作り手や使い手が  
一同に集まる「rooms」等の展示会を活用し  
消費者ニーズの把握およびバイヤーマッチ  
ングの精度を高める実習。
- ・想定顧客の評価獲得
- ・実習の前後でフィードバック
- ・継続性の高いバイヤーとの商談を体験



2020年4月～

**Action** 自走・市場開拓

研修(当事業)で構築された自走可能な  
知見・ネットワークで市場開拓を推進

地域の  
自走を  
サポート！



全国のJRグループ等と連携し  
事業継続拡大を目指す



## 評価実習の流れ（rooms）

展示会を活用し消費者ニーズの把握およびバイヤーマッチングの精度を高める等の評価実習・ワークショップ等を実施

rooms（五反田TOC）  
2019年9月展

対象顧客(消費者・バイヤー)の  
ニーズを把握

ニーズ把握→改良・修正→発表

2019年9月～2020年1月

ニーズを踏まえて現場実習(OJT)、  
専門家派遣等を通じて改良・修正

rooms（代々木第一体育館）  
2020年2月展

対象顧客(消費者・バイヤー)に  
改めて提案→事業終了後実習継続



※画像は研修イメージです。